

2009年度教員免許更新講習一覧

開講日	講習名	講習の概要	担当講師	時間数	認定方法	主な受講対象者	受講料	材料費	定員	追加募集〆切
平成21年8月1日	LEDユニット用いたエコなテーブルライトのデザイン	LEDは、白熱灯、蛍光灯に続く第三の光源であり、また環境に優しい光源としても日々進化しています。このLEDの特性(低電圧点灯、長寿命、熱発生が少ない、コンパクトなど)を考慮してエコなテーブルライトのデザインを学ぶ。さらに、この授業では、作品制作と並行して、照明と環境学習及び作品のプレゼンテーションを学習します。照明について、プレゼンテーション方法など講義を受け、制作実習、各自プレゼンテーションを行います。	相澤 孝司 佐野 浩三	6時間	実技考査	中学校(美術)、高等学校(工業・美術・工芸)	6,000円	2,500円	20人	
平成21年8月3日	陶芸「実用陶器の制作とロクロ技法の習得」	約1kgの粘土で手ひねりによる自由制作をおこないます。制作する作品はマグカップ、一輪さしなどの実用的な器で、工芸の「用」としての要素を作品を作りながら細かく指導します。同時に電動ロクロを使い食器の作り方を習得します。手ひねりによる作品と電動ロクロによる作品との違いや技法をこの講習で学ぶことができます。	市野 元和	6時間	実技考査	小学校、中学校(美術)、高等学校(美術・工芸)	6,000円	1,500円		追加募集なし
平成21年8月3日	アートワークショップ演習	近年、盛んに実施されているアートワークショップについて、社会的背景や実践事例を考えながらその可能性を学び、実際に企画提案していくためのポイントをつかみます。アートワークショップは、地域社会との連携や環境教育など総合的な学習への応用も可能な活動です。授業では実際にアートワークショップを体験して、その魅力や効果を実感していきます。その上で企画書づくりに取り組み、各自のプランを提案し、お互いに検討していきます。	谷口 文保	6時間	実技考査	小学校、中学校(美術)、高等学校(美術・工芸)	6,000円	1,000円	20人	
平成21年8月4日	木工によるインテリアグッズの制作「モビール」	木材と竹ひごを使って、動きのあるインテリアグッズの制作をします。モビールやヤジロベエは、わずかな風で動いたり手で触れることで形状が変化するキネティックアートの一つです。制作を通して形態、色彩、動きについて考察し、インテリアを彩る表現の実現を目的としています。	安森 弘昌	6時間	実技考査	小学校、中学校(美術)、高等学校(美術・工芸)	6,000円	1,500円		追加募集なし
平成21年8月4日	現代建築の先端的思想と、そのモデルによる表現手法	レム・コールハース、ダニエル・リベスキント、セシル・バルモント等、現代建築の先端を切り開いた建築家の思想・コンセプトを建築の歴史を踏まえて概観。そのエッセンスを、短時間で完成させるコンセプトモデルとして制作する演習を行う。講習を通して、いくつかの模型素材の特性をつかみ、設計課題やコンペ課題の指導など、授業に反映できる内容を考えている。	藤山 哲朗	6時間	実技考査	高等学校(工業)	6,000円	2,000円	20人	平成21年7月7日
平成21年8月21日	染織技法を用いたクラフト作品の制作	染織技法を用いたクラフト作品の制作—フェルトのマフラーと絞り染のバンダナー—ウールトップを用いたフェルトの作品例と技法について学び、その知識を習得します。また、マフラーを制作することで実践的な制作方法と教材としての展開方法を習得します。身近な材料で簡単に出来る絞り染技法と化学染料を使った多色染めについて学び、教材として展開可能な絞り染技法を習得します。	ばんば まさえ	6時間	実技考査	中学校(美術)、高等学校(美術・工芸)	6,000円	1,500円	20人	
平成21年8月22日・8月28日	美術科教育法「陶芸」	「土」による造形活動は、幼児期の「粘土遊び」から小学校・中学校など少年期での「器づくり」へと発展し、さらには高校・大学など青年期での「オブジェ制作」へと、発達に応じて表現上の変貌を遂げる。この講座では、受講者の指導対象年齢や発達の状況に応じた「土の造形表現」の指導の可能性を探求すると同時に、陶芸制作のプロセスを学ぶ。	甲本 喜胤	12時間	実技考査	幼稚園、小学校、中学校(美術)、高等学校(美術・工芸)、特別支援学校	12,000円	1,500円	20人	
平成21年8月24日	美術科教育法「水彩」	「いろ」と「かたち」で表現されるどのような絵画も、素材と技法の違いから受ける表現上の制約と広がりがある。この講座では、透明水彩と不透明水彩を使った絵画制作を通して、水彩画という画材による多様な表現方法とその効果を学び、小学校「図画工作」、中学校「美術」、高等学校「美術」の絵画指導に活かせる方法論について学ぶ。	甲本 喜胤	6時間	実技考査	小学校、中学校(美術)、高等学校(美術・工芸)、特別支援学校	6,000円	1,000円	20人	